

平成 17 年度 第 47 回東京都野菜・花き種苗審査会 「春まきキャベツ」の部

6月20日(月)に、第47回東京都野菜・花き種苗改善審査会「春まきキャベツ」が立川本場で開催されました。審査会には、40名の参加者があり、東京都種苗会の会員から出品されたキャベツ24点(内参考出品7点)が3月下旬播種の作型で競われました。

また、当日は、審査の集計中に東京都農業振興事務所の山岸技術支援担当係長による「都内のキャベツ生産における気象災害について(特に湿害)」についての講演がありました。審査の概要は以下のとおりです。



審査風景

耕種概要 播種は平成17年3月9日に発砲スチロール144穴トレイへ行いました。4月15日に当场洪積畑圃場に条間60cm、株間33cmで定植しました。施肥は10aあたり成分量で、元肥として $N:P_2O_5:K_2O = 15:22:10$ kg、追肥は5月10日に $N:K_2O = 10:8$ kgを施用しました。病虫害防除は病虫害防除指針に従い、適宜行いました。

生育概要 出芽はいずれの品種も良好でした。育苗時および定植後の気象条件は、最低気温が平年より低く、全体的に気温は平年をやや下回る傾向でした。日射量は比較的多かったですが、少雨傾向であったため生育は緩慢と思われました。しかし、定期的に降雨がみられたことから、生育は順調でした。病虫害に関しては、定期的に薬剤防除を行ったため、特に大きな障害はみられませんでした。品種間には生育の早晩が若干みられましたが、収穫適期に達している品種がほとんどでした。播種日(3/9)から審査日(6/20)までの生育日数は103日です。

審査結果 審査は、都種苗会会員、市場関係者、専門技術員、農業改良普及員、試験場研究員ら22名の審査員によって厳正に行われました。1区27株

の2連制で、各区10株ずつを収穫し、中庸の大きさの2株を縦割りにしました。採点は立毛100点、収穫物300点の合計400点満点で行い、結果は下記のとおりとなりました。

審査結果

等	協和交配 YR 若者	協和種苗(株)
等	TK374	(有)東京花壇
等	MSC-844	(株)武蔵野種苗園
等	ノウリン交配 NC-27	(株)日本農林社



皆さん、食味もしっかり調べていました



講演後には活発な意見交換が行われました



等 協和交配 YR 若者



等 TK374



等 MSC-844



審査が終わり、ホッとする主担当研究員

上位に入賞した品種は、球の形状、しまり、色つやなどがよいものでした。とくに、等になった 協和交配 YR 若者 は、球の形状や大きさの揃いが大変よく、きわめて良好な品種でした。